

当社は昭和一六年に三豊地区の運送業者の企業合同により事業を開始し、昭和一七年に現在の会社を設立しました。今年の五月三〇日には満七〇周年を無事に迎えることが出来ました。これもご支援いただいた地域の皆様方、関連会社様のおかげであり、また先人たちが現在の社員たちの努力の賜物であると感じたいしております。

昨今、重大かつ悪質な自動車事故が相次いでいることは大変痛ましく、極度の過当競争の結果一番大切な安全が置き去りにされてしまったことが残念であります。自動車運送業においては平成一八年一〇月より輸送の安全を確保するための管理体制として「運輸安全マネージメント」の導入が義務付けられ、当社でも四国では一番目、全国では九番目として国土交通省、四国運輸局からの評価を受け大変優良であるとの評価をいただきました。

た。これは「安全・安心」をモットーとしすべてに優先させることを実践してきたことへの評価であり、今後さらなる「安全・安心」への取組みに力を注がねばならないと考えております。

さて、当社の安全衛生活動についてですが月に一度各職場で職場会を開き、問題点・改善点を出し、本社での安全衛生委員会において、従業員の意見を反映した災害の未然防止対策と快適な職場環境への改善を随時図り、事故防止対策委員会ですら故・災害の原因を究明し対策をたて再発防止に努めています。また安全衛生委員会の上部組織として安全品質委員会を設置し、月に一度企業としての安全活動内容の実施に関わる確認、見直し、対策、対応について協議、さらに年に二回労使一体での職場パトロール、年に一度の内部監査を行い、各職場で安全体制が確立され実施、機能、維持が出来ているかを確認し、改善点があれば直ちに改善指示書により改善の促進ができる体制をとっております。

さらに、安全をつくり守っていくのは「人」であるとの立場に立ち、「KYT訓練」やヒヤリハット事例を基にした危険箇所の周知、デジタコデータを活用した省エネ運転や安全運転講習、緊急事態対処訓練などの各種社員教育を充実させることにより、災害を未然に防ぐことのできる「安全確保が出来る人」の育成に力を注いでおり、少しずつではあります但し事故、災害の件数を減らすことが出来ました。これも社員一人ひとりの安全意識が少しずつ上がってきた証左であろうと思えます。この取組みが認められ今夏には香川産業安全衛生大会において香川労働局長奨励賞をいただくことができました。

今後とも受賞企業として恥ずかしくないように、全社一丸となって安全意識の高揚に努め、他の模範となるようにさらなる「安全確保」に努めてまいります。

三豊運送株式会社

総務部総務課

総務課長 岩倉雅弘